

## 大会実績に基づく技術等級取得申請の事務手続きについて

大会実績に基づく技術等級取得申請の事務手続きについての注意事項等を下記に記載しております。

手続きに関する注意事項をご理解され申請下さいますようお願いいたします。

### 記

1. 大会実績による技術等級の申請については【大会実績に基づく技術等級認定基準】により認定資格取得大会の終了から、1年以内有効です。

(日本連盟技術等級規定第4条)

2. 申請に関しては申請書に必要事項を記入の上、費用（費用総額）を添えて石川県ソフトテニス連盟審判委員会事務局に送付して下さい。

(注) 日本ソフトテニス連盟への技術等級の申請には、日本ソフトテニス連盟の会員登録番号が必要です。必ず会員登録を行ってから申請ください。

石川県ソフトテニス審判委員会事務局 西村 英昭

〒921-8178 金沢市寺地 1-23-27

TEL 090-6814-3294

3. 登録には約1週間程度かかります。

(全国大会参加等の為の駆込み申請が目立ちますが、どうしても事務手続きに日数を要しますので余裕を持って申請願います。)

### 大会実績による認定費用一覧

等級	認定料 ①	支部還元金 ②	本部納入金 ①-②
Master	30,000	10,000	20,000
シニアEx	9,000	4,000	5,000
シニアSp	6,000	3,000	3,000
Expert	9,000	4,000	5,000
Specialist	6,000	3,000	3,000
1級	3,000	1,500	1,500
2級	2,000	1,000	1,000
3級	1,000	500	500
4級	1,000	500	500

(注1) 申請者は申請書に必要事項を記入の上、認定料①を添えて石川県ソフトテニス連盟審判委員会事務局に送付して下さい。

(注2) 本部納入金・・・認定料から支部還元金をあらかじめ差し引いた金額を納める

## 技術等級申請書

技術等級申請書			申請日			年	月	日
区分	新規・進級	申請級	E x ・ S p ・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級 ・ 4 級					
ふりがな			男 ・ 女	住所	〒			
氏名								
生年月日	年 月 日		電話番号	(      )      -				
所属 チーム名			会 員 登録番号					
大会名称			参加 組数	組	大会開催日	年 月 日		
大会成績			種別	一般・成年・シニア・学生（大・高・中・小）				
※ 進級の場合	旧 等 級			旧等級認定番号				

※ 申請書に認定料を添えて提出すること。

## 技術等級申請書

技術等級申請書			申請日			年	月	日
区分	新規・進級	申請級	E x ・ S p ・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級 ・ 4 級					
ふりがな			男 ・ 女	住所	〒			
氏名								
生年月日	年 月 日		電話番号	(      )      -				
所属 チーム名			会 員 登録番号					
大会名称			参加 組数	組	大会開催日	年 月 日		
大会成績			種別	一般・成年・シニア・学生（大・高・中・小）				
※ 進級の場合	旧 等 級			旧等級認定番号				

※ 申請書に認定料を添えて提出すること。

(別表第2)

## 大会実績に基づく認定基準

種別	大会名	E x	S p	1級	2級	3級	4級
一般男女	全日本総合選手権大会	32	*大会の権威：参加資格をSp以上とする。				
	全日本社会人選手権大会	16	32				
	全日本ミックス選手権大会	16	32				
	全日本シングルス選手権大会	16	32				
	東・西日本選手権大会	8	16	32			
	各ブロック選手権大会	4	8	16			
	各ブロックシングルス選手権大会	4	8	16			
	各支部選手権大会		4	8	32		出場
	各支部シングルス選手権大会		4	8	32		出場
35	全日本社会人選手権大会	8	16	32			
	全日本ミックス選手権大会	8	16	32			
	東・西日本選手権大会	4	8	16			
	各ブロック選手権大会		4	8			
	各支部選手権大会			4	16		出場
45	全日本社会人選手権大会	4	8	16	32		
	全日本ミックス選手権大会	4	8	16	32		
	東・西日本選手権大会	2	4	8	16		
	各ブロック選手権大会		2	4	8	16	
	各支部選手権大会			2	8	16	出場
大学	全日本学生選手権大会	8	16	32	64		
	全日本学生シングルス選手権大会	8	16	32	64		
	東・西日本学生選手権大会	4	8	16	32		
	東・西日本学生シングルス選手権大会	4	8	16	64		
	各ブロック学生選手権大会	2	8	16	64		出場
	各ブロック学生シングルス選手権大会	2	8	16	64		出場
高校	全日本高校選手権大会	4	16	32			
	ハイスクールジャパンカップ(ダブルス)	4	16	32			
	ハイスクールジャパンカップ(シングルス)	4	16	32			
	各ブロック高校選手権大会		4	8			
	各支部高校選手権			4	32		出場
	各支部高校シングルス選手権大会			4	32		出場
	各支部高校選手権大会地区予選				8	32	出場
	各支部高校新人戦大会				16	32	出場
	各支部高校新人戦大会地区予選				4	16	出場
中学	全国中学校大会		4	8	16		
	都道府県対抗全日本中学生大会(ダブルス)		4	8	16		
	都道府県対抗全日本中学生大会(シングルス)		4	8	16		
	各ブロック中学校選手権大会		2	4	8		
	各支部中学校選手権大会				8	32	出場
	各支部中学校シングルス選手権大会				8	32	出場
	各支部中学校選手権大会(地区予選)				4	16	出場
	各支部中学校新人戦大会				4	16	出場
	各支部中学校新人戦(地区予選)					8	出場
小学	全日本小学選手権大会			2	8		
	全国小学生大会(5年生の部)				4	16	
	全国小学生大会(4年生以下の部)				2	8	
	全国小学生大会(6年生の部)シングルス			2	8		
	各支部小学生選手権大会				2	8	出場
	各支部小学生シングルス選手権大会				2	8	出場
	各支部小学生選手権大会(地区予選)					4	出場
JOC杯	U-20 ダブルス大会	2	4				
	U-17 ダブルス大会	2	4				
	U-14 ダブルス大会		2	4			
	U-20 シングルス大会	2	4				
	U-17 シングルス大会	2	4				
	U-14 シングルス大会		2	4			
ジュニア	U-20 ダブルス	2	4				
	U-17 ダブルス	1	2				

ジャパ ン カ ップ	U-14ダブルス			2	4		
	U-20シングルス大会	2	4				
	U-17シングルス大会	1	2				
	U-14シングルス大会			2	4		

《 シニア関係 》

		S-Ex	S-Sp	1級	2級	3級	4級
シ ニ ア	全日本シニア選手権	4	8	16	32		
	全日本ミックス選手権大会	4	8	16	32		
	東・西日本シニア選手権	2	4	8	16		
	各ブロック・シニア選手権		2	4	8	16	
	各支部シニア選手権			2	8	16	出場

(注) : 出場数が15ペア(名)以内の大会には、4級を除き適応しない。  
4級は出場数に係らず認定できる。

1. 上記の認定基準は、各大会の出場数が最大認定数(1番右側の数字)の2倍以上の場合のみ適応される。
2. 出場数が最大認定数(1番右側の数字)の等倍以上で2倍に満たない場合は、全ての認定数を1/2とする。
3. 出場数が最大認定数(1番右側の数字)の1/2に満たない場合1/2以上で等倍に満たない場合は、全ての認定数を1/4とする。

(一般男女での例)

一般男女	E x	S p	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	4	8	32	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	4	8	32	—	出場

①参加ペア(選手)数 64以上

一般男女	E x	S p	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	ベスト4	ベスト8	ベスト32	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	ベスト4	ベスト8	ベスト32	—	出場

②参加ペア(選手)数 32~63

一般男女	E x	S p	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	2位	ベスト4	ベスト16	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	2位	ベスト4	ベスト16	—	出場

③参加ペア(選手)数 16~31

一般男女	E x	S p	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	優勝	2位	ベスト8	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	優勝	2位	ベスト8	—	出場

④参加ペア(選手)数 15以下

一般男女	E x	S p	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	—	—	—	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	—	—	—	—	出場

4. 各支部における選手権と同等レベルの大会は、選手権大会の認定基準により認定できる。

(特記) : 都道府県が指定した全日本選手権大会予選会(兼ねる大会を含む)においてのみ、参加数に関わらず各枠内の権利を得た選手にSp認定が適用される。ただし当該大会にSp以上の資格をもった選手が出場枠以上参加していること。